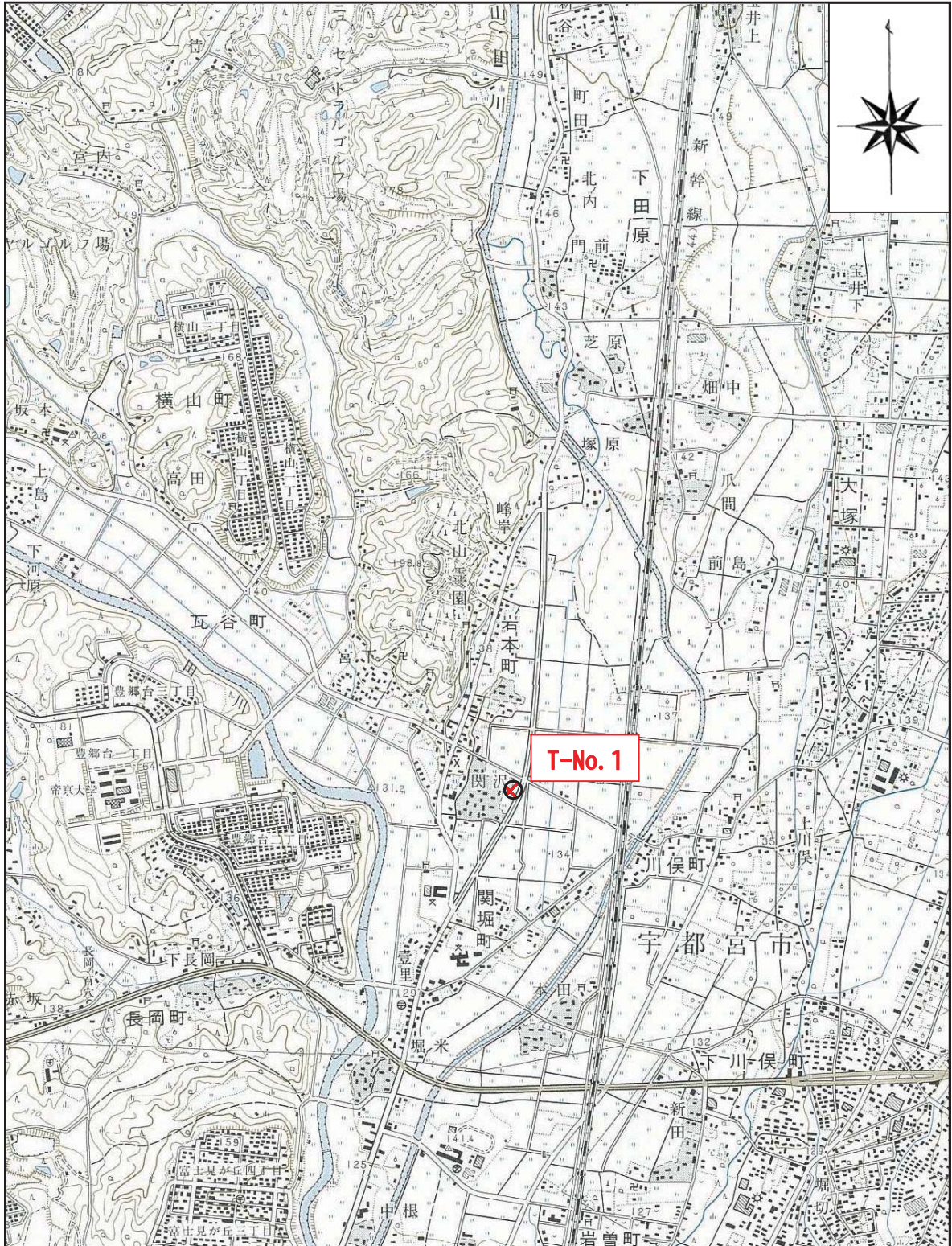
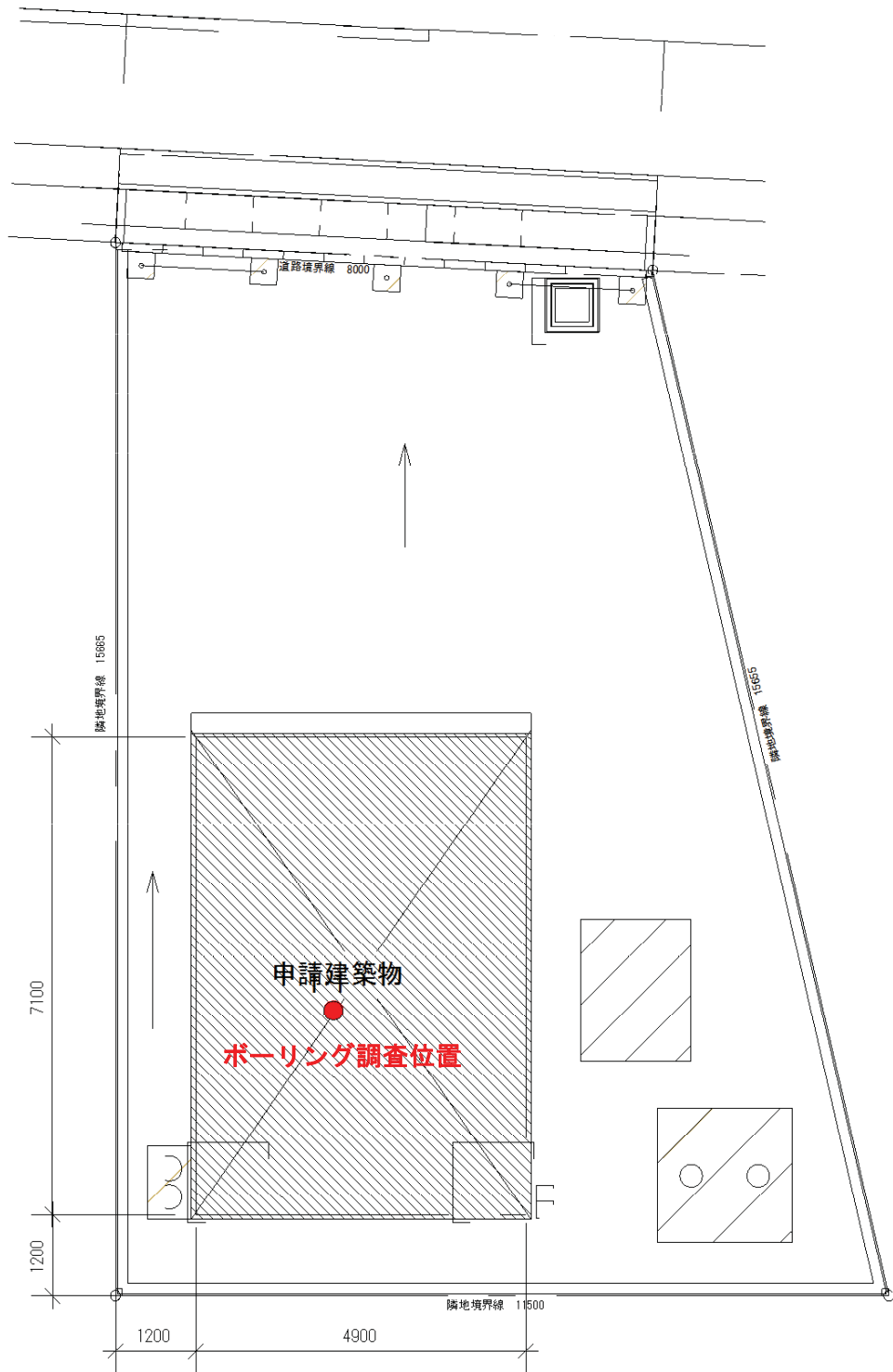


2. 調査位置図



案内図 縮尺 1:25,000 ⊗ 調査地

(国土地理院発行 1/2.5 万地形図「宝積寺」より抜粋)



調査位置平面図 S=1 : 100
豊郷分団第3部

4.2 地層構成と各地層の特徴

ボーリング結果にもとづき、調査地を構成する地盤を層区分し、各地層の特徴について述べる。

(1) 地層区分

調査地の地層区分表を表 4.1 に示す。

なお、各地層は地表面に対しほぼ並行して分布していると推察され、敷地内において、異層の挟み、あるいは地層面の凸凹等はないと推察する。

表 4.1 地層区分表

時代	地層名	記号	主な構成土質	層厚 (m)	N 値
新生代	完新世	黒ボク層	黒ボク	0.80	-
	第四紀	更新世	軽石層	今市軽石	0.50
		ローム層	ローム	0.70	1以下
		洪積砂礫層	砂粘土混り砂礫	8.45(*)	28~50以上

(*) ボーリング掘削最終深度の確認層厚

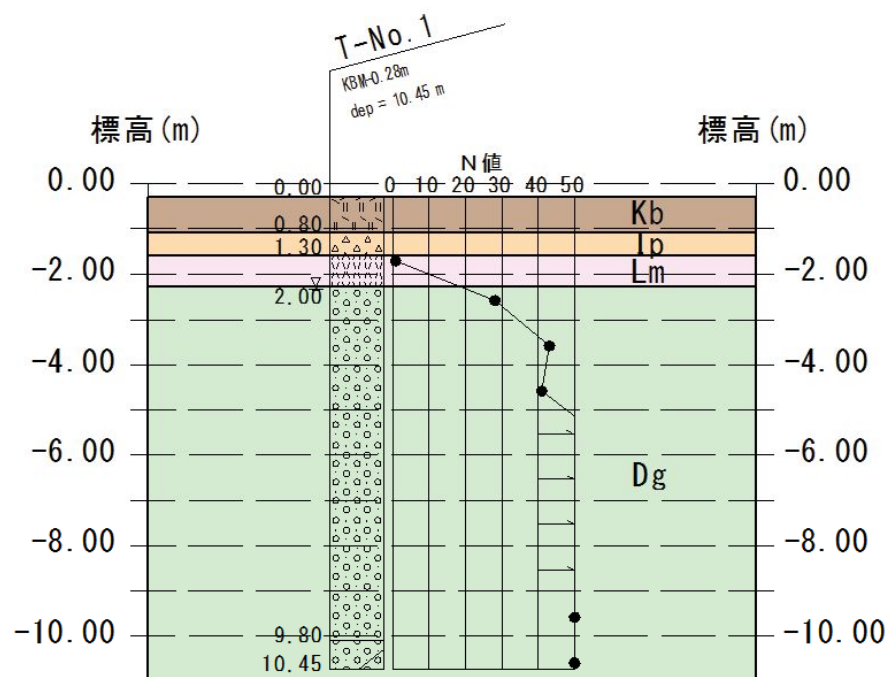


図 4.2 地層想定断面図

ボーリング柱状図

調査名 消防団豊郷分団第3部改築工事実施設計業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	T-No.1		調査位置	宇都宮市関堀町744番地6			北緯	36° 36' 15.5"				
発注機関	宇都宮市			調査期間	平成 24年 6月 13日 ~ 24年 6月 14日			東経	139° 54' 3.5"			
調査業者名	(株)シオダ建築デザイン事務所 電話		主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	KBM -0.28m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	KR-100H	ハンマー 落下用具	半自動型
総掘進長	10.45m	度		向		配		エンジン	NFD-10		ポンプ	V-6

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進
									深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	値				
-1.08	0.80	0.80	黒ボク	黒褐				旧耕作土 GL-0.4m以深、シルト	1.15	1/55	1/55					
-1.58	0.50	1.30	軽石	赤褐			非常に軟らかい	φ1~2mm程度で粘土化した今市軽石	1.70	6	11	28				
-2.28	0.70	2.00	ローム	淡褐			非常に軟らかい	含水多い、やや粘土化する	2.45	15	14	43				
							中位、非常に密な	上部はロームを混入する GL-4.6mまで、φ2~50mm程度の円~亜円礫主体 礫間は粗砂および少量の粘性土にて充填される	3.15	15	14	43				
			砂礫	暗褐				GL-4.6m以深、φ2~75mm程度の円~亜円礫主体 礫間は粗砂および少量の粘性土にて充填される 推定礫径φ100mm程度の玉石を点在する	3.45	10	15	41				
								GL-7.3m付近、掘削水完全逸水 GL-8.0m以深、褐色を呈し粘土分を混入する	4.15	25	25	50				
			粘土混り砂礫	褐			非常に密な	φ2~40mm程度の円~亜円礫主体 礫間は細砂と少量の粘土にて充填	5.15	21	23	50				
									6.15	21	23	50				
									6.33	31	19	50				
									7.15	22	23	50				
									7.34	18	15	47				
									8.15	18	15	47				
									8.37	13	14	23				
									9.15	13	14	23				
									9.45							
									10.15							
									10.45							

<凡例>

柱状図および土質区分

区分	分類名	図模様
土質材料	礫 (G)	○ ○ ○ ○
	礫質土 (GF)	○ ○ ○ ○
	砂 (S)	・ ・ ・ ・
	砂質土 (SF)	・ ・ ・ ・
	シルト (M)	— — — —
	粘性土 (C)	— — — —
	有機質土 (O)	
	火山灰質粘性土 (V)	
	高有機質土(腐植土) (Pt)	

区分	分類名	図模様
補助記号	砂質 (S)	
	シルト質 (M)	
	粘土質 (C)	
	有機質 (O)	
	火山灰質 (V)	
	玉石混じり (-B)	○ ○ ○ ○
	砂利、礫混じり (-G)	○ ○ ○ ○
	砂混じり (-S)	・ ・ ・ ・
	シルト混じり (-M)	— — — —
	粘土混じり (-C)	— — — —

区分	分類名	図模様
岩石材料	硬岩 (HR)	
	中硬岩 (MR)	
	軟岩、風化岩 (WR)	
	玉石 (B)	○ ○ ○ ○
	浮石(軽石) (Fw)	△ △ △ △
特殊土材料	シラス (Sl)	△ △ △ △
	スコリア (Sc)	△ △ △ △
	火山灰 (VA)	
	ローム (Lm)	
	黒ボク (Kb)	
表土	表土 (Sa)	
	堆土 (Fi)	
	腐葉物 (F)	

試料採取方法

- Ⓡ シンウォールサンプラーによる
- ⓓ デニソンサンプラーによる
- Ⓝ 貫入試験器による
- ⓕ フォイルサンプラーによる
- ⓐ () による

備考

T-No. 1

T-No. 1